

# 北海道大学・国立台湾大学共同セミナー(1日目)

日時:2008年10月25日

場所:北大人文社会科学総合教育研究棟 W301

	日程	報告者	報告内容
開会式	9:00-9:20		北海道大学法学研究科長:瀬川信久 国立台湾大学法律学院院長:蔡明誠
第1セッション	9:20-12:10	郭詠華 西田真之 林伊倫 藍元俊	『戦後の台湾における身分証への指紋押捺事件の発展過程について』 『近代東アジア(日本・中国・タイ)における西洋法継受過程での論争史料の整理』 『マルクス主義とフェミニズム 一つの人種フェミニズムへの批判についての観察』 『東西租税法規範における継受可能性について(試論)—税法における形式と実質の二分を中心にして—』 台湾大王泰升教授、尾崎一郎教授のコメント 学生の質問—報告者の答え—先生の総まとめ
昼休み	12:10-13:10		
第2セッション	13:10-16:00	張喬婷 児玉弘 陳陽升 李建龍	『憲法が保障する社会権は違憲審査制度によって実現できるのか? —比較法の観点を導きとして』 『不可争力発生後の行政処分に対する権利救済の可能性』 『法規範の変更と信頼保護』 『「法の下での平等」の現代的課題』 佐々木雅寿教授、台湾大葉俊榮教授のコメント 総合討論
休憩	16:00-16:10		
第3セッション	16:10-17:50	蘇凱平 徐春子	『捜査・差し押えと政府の秘匿特権について』 『積極的安楽死について』 城下裕二教授のコメント 総合討論
懇親会	18:30~		

## 北海道大学・国立台湾大学共同セミナー(2日目)

日時: 2008年10月26日

場所: 北大人文社会科学総合教育研究棟 W301

	日程	報告者	報告内容
第4セッション	9:00-11:50	李奕逸 楠哲士 林宗穎 木村彰成	『投資型保険の保険者の義務構造について—関係者取引への制御を中心として』 『要件事実論と貧乏司法』 『過失相殺の適用範囲および適用効果について』 『ウィーン売買条約と国際私法の原則』 吉田克己教授、台湾大詹森林教授のコメント 総合討論
昼休み	11:50-13:00		
第5セッション	13:00-15:50	藤本孝之 蔡牧珩 陳信至 王宣雅	『著作権法違反幫助事件 —Winny 事件— 京都地裁平成18年12月13日判タ1229号105頁』 『台湾における地理標示の保護についての検討 —商標法を中心として』 『日本における商品形態模倣の実質的に同一性に関する実務運用の考察 —両商品との間の距離の問題とする裁判例を中心として—』 『芸術品寄贈に関する法的問題 —台北高等行政法院96年度簡字第00356号判決への評釈を兼ねて』 田村善之教授、台湾大謝銘洋教授のコメント 総合討論
閉会式	15:50-16:00		北海道大学法学研究科長: 瀬川信久 国立台湾大学法律学院院長: 蔡明誠
懇親会	18:30~		